

## 《肥料の施肥例》

ネギは酸性に弱いのでしっかり石灰を施しましょう。又、元肥は控えめが◎

### ◎元肥 (1㎡当たり)

おいしい菜園 → 60g  
他に…トヨクween(石灰) → 130g  
吟遊詩人(バーク堆肥) → 3kg  
PKマグ32 → 60g …など

### ◎追肥 (1㎡当たりの1回の量)

おいしい菜園 → 20g  
※定植後約30日で1回目の追肥と土寄せを。その後は約1カ月おきに3~4回繰り返す。後半にカリ肥料を用いると、サビ病予防にもなり効果的。  
※最終土寄せは葉が分岐しているところまでしっかりと土をかける事。



### この肥料の特徴

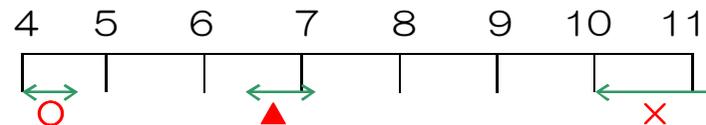
粟のような形状で水に溶いて液肥にもでき、土を荒らさない安心で安全な中性化成肥料。速効性だが元肥・追肥両方に使用できる。

## ネギ

### ▶特徴と栽培のポイント

高酸化作用を持つビタミンCが豊富で生活習慣病予防に役立ち、風邪予防・免疫強化などにも広く使われてきた、馴染み深いお野菜です。高温・低温両方に強く、春まき・秋まきが可能ですが、いずれも栽培期間が長く手間も掛かるので、苗を購入して6月に定植する事をオススメします♪

### ▶栽培カレンダー ○播種 ▲定植 ×収穫



まずは畑の異物をしっかり取り除き、深く耕します。定植時は苗を5~10cm間隔で植え溝の壁に沿って垂直に立て、殺虫剤を入れてから苗の根元が少し隠れるくらい土を掛けて植えるのがコツです。生育中は白い部分(葉鞘部)が見えなくなる程度まで土寄せすると葉鞘部が良く伸びます。収穫時期で違いますが、秋採りなら収穫一ヶ月前に左記のように止め土をしましょう。また病害虫が発生しやすいので予防や対策が必要です。

## 《人気の品種》

### ●ホワイトスター

非常に柔らかく美味。伸びと太りに優れ、良質多収。軟白部の白さ、テリ・ツヤも良好。早めに収穫もでき、家庭菜園向き。



### ●ホワイトツリー

低温伸長性に優れ、病気に強く、秋冬採り栽培に適する。軟白部は太り・伸びともに旺盛で、長さ40~50cm、太さ2.5cmほどになる。首のしまりが良く作りやすい品種。

### ●かおり芽ねぎ

プランターでベランダ栽培も可能な早採りネギ。密に種をまき、細かく柔らかく育てるのがコツ！軟白部から刈り取り、料理のツマとして辛味や香りを楽しむ事が出来る。

## ☆水管理☆

生育期の過乾湿は品質の低下につながります。バーク堆肥などの有機質をたっぷり施し、排水性・保湿性・通気性の良い土作りを心がけましょう♪ただし水のやりすぎには注意が必要です。